

岡原小だより

【学校教育目標：自ら考え表現できる児童の育成】

あさぎり町立岡原小学校
学校だより NO. 10
令和8年9月14日（月）
文責：校長 田山 一美

実りの多い2学期に！！

2学期がスタートして2週間が経ちました。子供たちは、新学期への不安を抱えながらも元気に登校し、意欲的に学習に取り組んでいます。

9月7日（月）に学校訪問がありました。球磨教育事務所の皆様やあさぎり町教育委員会の皆様に来校いただき、子供たちの学習の様子を参観していただきました。どの学級の子供たちも集中して学習に取り組んでいる姿を見て、学ぶ姿勢が良かったとたくさん褒めていただきました。このことは子供たちにも伝え、更に主体的に学ぶ意欲を高めていきたいと思います。

この2週間のうちに、たくさんの方の協力をいただきながら教育活動を進めています。



9月1日（火）～3日（木）の給食時間に、栄養教諭の小山先生から給食に関する話をしていただきました。本校は、残食が多いことから、「苦手な食べ物も少し頑張って食べてみよう」「自分に合った量を調整して食べよう」といった内容でした。食べ物の命を有難くいただくと共に、給食に携わっておられる方々に感謝の気持ちを忘れず食べてほしいですね。

6年生は、11月にJAXAの特別講師から月の満ち欠けについての講話（宇宙授業）をしていただきます。その事前学習として、9月3日（木）に元理科の教師をされていた二人の先生に来ていただき、月の観察の仕方について学習しました。JAXA宇宙授業までこれから毎日、月の観察をしていくことになります。6年生の皆さん、大変ですが頑張ってくださいね。



9月4日（金）に伝承遊びクラブの子供たちは、あさぎり町の溝口さんと尾方さんの三味線と尺八の演奏を聴きました。子供たちは、日本の伝統楽器の演奏に聴き入っていました。また、実際に三味線を使わせていただき、貴重な体験となりました。

9月7日（月）に5年生は、案山子作りをしました。グループでいろんなアイデアを出し合いながら協力して作りました。保護者の方が作られた案山子と合わせて4体の案山子が出来上がりました。現在、体育館の北側にある田んぼにユニークな案山子が稲穂を見守っています。ぜひ、ご覧ください。



9月11日（金）に4年生は、幸野溝の学習で、幸野ダムや隧道などの見学に行きました。水土里ネットの方に幸野溝の歴史や役割について詳しく聞き、子供たちは、私たちが普段何気なく見ている風景や、おいしいお米が作られる背景には、先人たちの並々ならぬ苦勞と、それを今に守り伝える地域の方々の努力があることに気づくことができたことと思います。

9月10日（木）から2学期の読み聞かせも始まりました。

このように、多くの方々のご支援とご協力をいただくことで、子供たちの教育活動を充実させることができます。5年生のお米と同じように、子供たちの学習も実り多い2学期となるよう、これからも職員一同頑張ってお参ります。

